

会議録

会議の名称	令和5年度 第1回社会教育委員の会会議
開催日時	令和5年7月20日(木) 16:00~17:15
開催場所	イイツカコミュニティセンター 2階 展示ホール
出席委員	檜原 理香、山本 和生、江藤 ふじ子、白石 かおり、仲野 靖彦、花岡 夏子
欠席委員	小田原 嘉朋、後藤 直巳、井上 節子、竹川 克幸
事務局職員	教育部長、生涯学習課長、文化課長、生涯学習課長補佐兼中央公民館長、文化財保護推進室長、生涯学習係長、中央公民館・図書館係長、生涯学習ひろば整備担当主査、穂波交流センター長、筑穂交流センター長、庄内交流センター長、事務局担当
会議内容	<p>1 開会 16:00</p> <p>2 委嘱交付及び委員紹介 委嘱状交付は、ウイルス等の感染防止の観点から今回は省略。</p> <p style="text-align: center;">社会教育委員による自己紹介</p> <p>3 教育委員会あいさつ(教育部長) 教育委員会を代表いたしまして、ごあいさつ申し上げます。 皆様、こんにちはは昨年度から教育部長を拝命しております。山田でございます。</p> <p>本日は、大変お忙しい中、「令和5年度 第1回 飯塚市社会教育委員の会 会議」にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。 皆様には、日頃より、社会教育活動ならびに学校教育活動の発展等、格段のご理解、ご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。</p> <p>さて、先ほどの委員紹介でもご紹介いたしましたが、今年度新たに2名の方を社会教育委員としてお迎えしております。【白石かおり委員(市PTA)】【江藤ふじ子委員(文化連盟)】 新任の方もいらっしゃいますので、社会教育委員の職務について改めてご説明させていただきます。</p> <p>社会教育法に社会教育委員の職務について、主に次の3つが規程されております。</p> <p>1つ目が「社会教育に関する諸計画を立案すること」、 2つ目が「教育委員会の諮問に応じて、これらに対して、意見を述べること」、 そして、3つ目が「計画の立案や意見答申のために必要な調査研究を行うこと」が規程されております。社会教育委員の皆様には、こ</p>

会議内容

これらの職務を遂行していただき、本市の社会教育行政にお力添えいただきますよう改めてお願いいたします。令和5年度は、皆様もご存じのとおり、新型コロナウイルスについては、感染症法上の分類が、2類相当から、季節性インフルエンザと同等の5類に移行しております。

完全に収束を迎えたとは言えませんが、それでもコロナ禍前の様々なイベントを復活させていこうと、安全面等を十分に考慮しながら、実施に向けて進めているところでございます。

本日の会議では、議題にもありますとおり、令和5年度の社会教育事業計画や、生涯学習体系について、それぞれの事業を実りあるものとして実施するために、委員の皆様から、ぜひ忌憚のないご意見をお聞かせいただきますようお願い申し上げます。私の挨拶に代えさせていただきます。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。

事務局職員による自己紹介

3 案件

1 議案事項

(1) 議案第1号 令和5年度社会教育団体の登録について配布資料に基づき事務局より説明

2 報告事項

(1) 議案第1号 令和5年度 飯塚市教育施策要綱について
配布資料に基づき事務局より説明

【質疑】

(委員)

「Bridge Kids Program」について、海外の子ども達の受け入れは片島小学校のみということでしょうか。

また、そのような、国際交流はとても素晴らしいと思うので増やしてほしいです。また、今後の計画をお教え願いたい。

(生涯学習係長)

所管課が生涯学習課ではなく、市長部局の国際政策課になっている。コロナのため、4年の間受け入れを中止していたが、今年度から再開しました。今年度は片島小学校のみでの受け入れとなっているが。毎年、日本に来る子どもが決定したのちに受け入れ小学校を探すため、来年度は片島小学校以外の小学校においても海外の子ども達の受け入れを行う可能性があります。

会議内容

(委員)

私自身もホストファミリーとして受け入れた経験があるため、その経験をもとに補足説明をさせていただきます。

今回は、ネパールのみですが、毎年他のアジア各国から来ています。また、飯塚市では、「Bridge Kids Program」以外にもサニーベールの子どもの受け入れなどを行っており、国際交流については盛んだなと思っています。

(委員)

生涯学習ひろば事業は後で説明があるのでしょうか。内容をお聞かせ願いたい。

(生涯学習ひろば整備担当主査)

生涯学習ひろば整備担当のほうからご説明させていただきます。穂波庁舎三階に設置した Wi-Fi 等を活用した小学生を対象としたプログラミング講座、高齢者を対象としたスマートフォンの講座を行っています。なお、高齢者を対象としたスマートフォンの講座に関しては高齢介護課で助成金予算を組んでいるため、そういった講座に参加した高齢者の方で補助の対象となる方には助成金が支払われるといったものを企画しています。

(委員)

そういった講座の助成金はどのような方法で使用することが出来るのでしょうか。

(生涯学習ひろば整備担当主査)

スマートフォンを購入する際の端末の代金を2万円補助する制度は高齢介護課で企画されているものです。具体的には、docomo や生涯学習課、DX 推進課などが主催するスマートフォンの講座を受講された方で対象となる方が受講証明書を高齢介護課にもっていくと助成金がもらえる制度を活用できるような講座を生涯学習課で企画しています。

(委員)

ありがとうございます。素晴らしいと思います。これは正式に決まったら、高齢介護課などから広報されるのでしょうか。

(生涯学習ひろば整備担当主査)

もうすでにチラシやホームページでは、お知らせしています。

(委員)

飯塚市教育施策の要綱に小中一貫という言葉があるが小中一貫という言葉が嘉麻市と飯塚市で異なっているため、一般の住民にとっては理解しにくいと思います。嘉麻市と飯塚市で統一した言い方にしたほうが、一般の住民にとってはわかりやすいのではないのでしょうか。

(生涯学習係長)

飯塚市教育施策の要綱は、飯塚市第三次教育施策の大綱に基づいて策定されている。そのため申し訳ないのですが嘉麻市のほうとは違う

<p>会議内容</p>	<p>ものになっております。学校教育課が所管となるため、詳しい状況がわからないのでよろしければ確認いたしましょうか。</p> <p>(委員)</p> <p>おそらく、義務教育学校と小中一貫校というのを混同してしまうということだと思います。</p> <p>(2) 報告第2号 令和5年度生涯学習関係課組織図及び所管事務について配布資料に基づき事務局より説明</p> <p>【質疑】</p> <p>(委員)</p> <p>第1回飯塚市社会教育委員の会会議資料の9ページの令和4年度の歴史資料館入館者数が令和2年度・令和3年度と比較して倍になっていますが、コロナの影響でしょうか。</p> <p>(文化課長)</p> <p>令和2年度・3年度については、新型コロナウイルスの影響により入館者数が減っていましたが、令和4年度より入館者数が回復しているという状況でございます。</p> <p>(委員)</p> <p>8ページの新人音楽コンクール運営事業について、今年度は終了していると思うのですが、よければ出場者数等お聞かせ願いたいです。</p> <p>予選と本選どちらも終わっていると思うのですが。</p> <p>(文化課長)</p> <p>令和5年度の実績についてお伝えしますと、内訳については答えることが出来ないのですが、予選につきましては、ピアノ部門・声楽部門合わせて77名が出場しておりますそのうち本選に進んだのがピアノ部門14名、声楽部門が15名と合計29名が本選のほうに出場しております。</p> <p>(委員)</p> <p>ありがとうございます。だいたい、コロナ渦前とあまり変動がないということでしょうか。</p> <p>(文化課長)</p> <p>そうですね。新型コロナの関係から全国的にこう言った音楽コンクールの数が減っております、飯塚のほうで開催したところ、「参加してよかった」というふうに出場者のかたにおっしゃって頂いております。</p>
-------------	--

会議内容

(委員)

わたくしもコンクールに行かせていただきとてもよかったなと感じましたのでお尋ねさせていただきました。

(2) 報告第3号 令和5年度生涯学習関係事業年間予定について

【質疑】

(文化課長)

文化課の事業について2点補足で説明させていただこうと思います。まず、資料22ページ全国大会等出場報奨金交付制度についてですが、これまでも、全国大会に出場した個人や団体には交付していましたが今年度から新たに区分を設け、国際大会については1人あたり3万円を交付するように新設いたしました。また、全国大会に出場される方についてはこれまでは1人あたり5千円でしたが、今年度から1万円に増額しております。

次は、歴史資料館についてです。こちらは飯塚市の事業ではなく、福岡県の事業なのですが、子ども博物館・美術館無料見学事業の一環で小中学校を対象として常設の展示は無料になるということで歴史資料館が対象となっているため今年度は無料で観覧いただけます。この事業については新型コロナウイルス感染症により、文化芸術に親しむ機会が失われた子どもたちに学びの機会を提供するという意味合いを持っており、1年間開催をされています。

(委員)

先ほどおっしゃられた1年間無料で見学できる子どもたちの対象は小学生まででしょうか。

(文化課長)

中学生までです。

(委員)

この事業は飯塚市内の歴史資料館のみということでしょうか。

(文化課長)

飯塚市の中では、歴史資料館のみになっております。しかし、県内でいいますと他の市においても歴史資料館・博物館などで対象の施設がございます。

(委員)

歴史資料館の中で小学生を対象に夏休み期間中ものづくり体験を行うと市報に掲載されていたのを見たのですが、

(文化課長)

資料の28ページにおもしろ体験歴史館が記載されてあります。この事業は夏休みの期間を利用し、はにわ作りをかたちを作る工程と焼き上げる工程における2回と古代の布編みを1回、合計3回行うもので、現在募集をかけているところです。

(委員)

ありがとうございます。子どもたちの体験する場というのは、コロナによって少なくなっていました。そのため、このような子どもたちが楽しめるような企画を文化課だけではなく、生涯学習課、交流センターでも企画してくれることを期待しております。

(委員)

穂波庁舎の空きスペースを利用したキャリア教育をおこなうとおっしゃられていませんか。

(生涯学習ひろば整備担当主査)

事業の所管としては学校教育課となりますが、8月の頭に穂波庁舎3階の空きスペースを活用してローソンさんやソフトバンクさんなどの様々な協賛企業にブースを出していただいています。小学生に関しては経済や社会の仕組みに関して学んでもらう体験学習を行う予定にしています。中学生に関しては、ファイナンスパークで生活設計を学び今後の進路設計に役立ててもらえるような学習を計画しています。

今回、生涯学習ひろばの講座につきましてはキャリア教育は年間40回弱となるため、キャリア教育を行っていないときを活用し先ほど述べた事業をやっていこうと計画しています。

(委員)

つまりキャリア教育に関しては、学校教育課が所管しているということですね。

(生涯学習ひろば整備担当主査)

事業の所管自体は学校教育課なのですが、施設管理に関しましては生涯学習課が行っておりますので、共同でキャリア教育を行っております。

(3) 報告第4号 令和5年度各種研修会について

(4) 報告第5号 飯塚市の生涯学習体系について

(委員)

コミュニティセンターは何年にできたのですか。世の中はめまぐるしく変化し、ITが必須となってきました。コミュニティセンターにおいては現在会議などがオンラインで開催されるなどの取り組みがなくオンライン化が遅れているように見受けられます。今後、コミュニティセンターでWi-Fiなどを整備する予定はあるのでしょうか。

(教育部長)

コミュニティセンターの建物は平成8年に建設されました。今年で27年建っていることとなります。この部屋に入られた際に皆さんも感

	<p>じられたと思いますがエアコン等も古くなっています。そのような状況を受けて、一昨年度より全体の老朽化に対する改修計画を進めてはいたのですが具体的な計画が出来ていなかったためなかなか報告には至らなかったのですが、今年度より老朽化に伴う実施設計ができたため図書館も含め老朽化に伴う改修設計を行っております。いつ頃から改修に伴った設計が始まるのかに関しましては現在の計画では工事予算をとり工事発注を考えています。しかし、なにぶん高額なもので、あまり高額になりますと議会にて契約に関する議決が必要となります。そういったことを踏まえると改修が始まるのは来年度の後半になるのではないかという予定です。今年度は先ほど言わせていただいた老朽化に伴う改修工事の設計を行っています。社会教育の範疇ですと図書館のほうになります。現在、穂波図書館を子ども図書館に改修する工事を計画し、設計を進めています。市民の皆様からのご意見としては子ども図書館に関する公募委員を含めた検討委員会を作りそちらのほうでご意見をいただきながら設計を行っているところでございます。</p> <p>先ほど、おっしゃられました Wi-Fi 等に関しては設計の中でどこまで組み込んでいくかは組み込める範囲では組み込んでいかなくてはならないと思っております。</p> <p>(委員)</p> <p>この会議も ZOOM で行うなどができると思うので、そのような意見も組み込んでいってほしいなと思います。</p> <p>(委員)</p> <p>ライフステージ別事業一覧表の説明をお願いいたします。</p> <p>(委員)</p> <p>資料は 11 ポイント以上の文字でお願いいたします。</p> <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ●嘉飯桂地域未来の地域リーダー育成プログラム ●九州ブロック社会教育委員の会会議について <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は 11 月 9 日木曜日より 2 日間宮崎で開催 ●社会教育員の会の会議のオンライン化について <p>5 閉会 17:15</p>
<p>会議資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・令和 5 年度 飯塚市社会教育委員・教育委員会事務局職員名簿 ・令和 5 年度社会教育団体の登録について

	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度飯塚市教育施策要綱 ・令和5年度第1回飯塚市社会教育委員の会会議資料 ・令和5年度第1回飯塚市社会教育委員の会資料 ・令和5年度社会教育委員の会会議、研修会等予定について ・令和4年度版生涯学習の体系について
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 1 公開 2 一部公開 3 非公開 (傍聴者0人)
その他 (非公開理由等)	